



No. 4-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成22年度第3回

国道42号
な ち か つ う ら
那 智 勝 浦 道 路

【再評価】

平 成 2 2 年 1 1 月
近 畿 地 方 整 備 局

目 次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 関係自治体の意見等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 対応方針(原案)

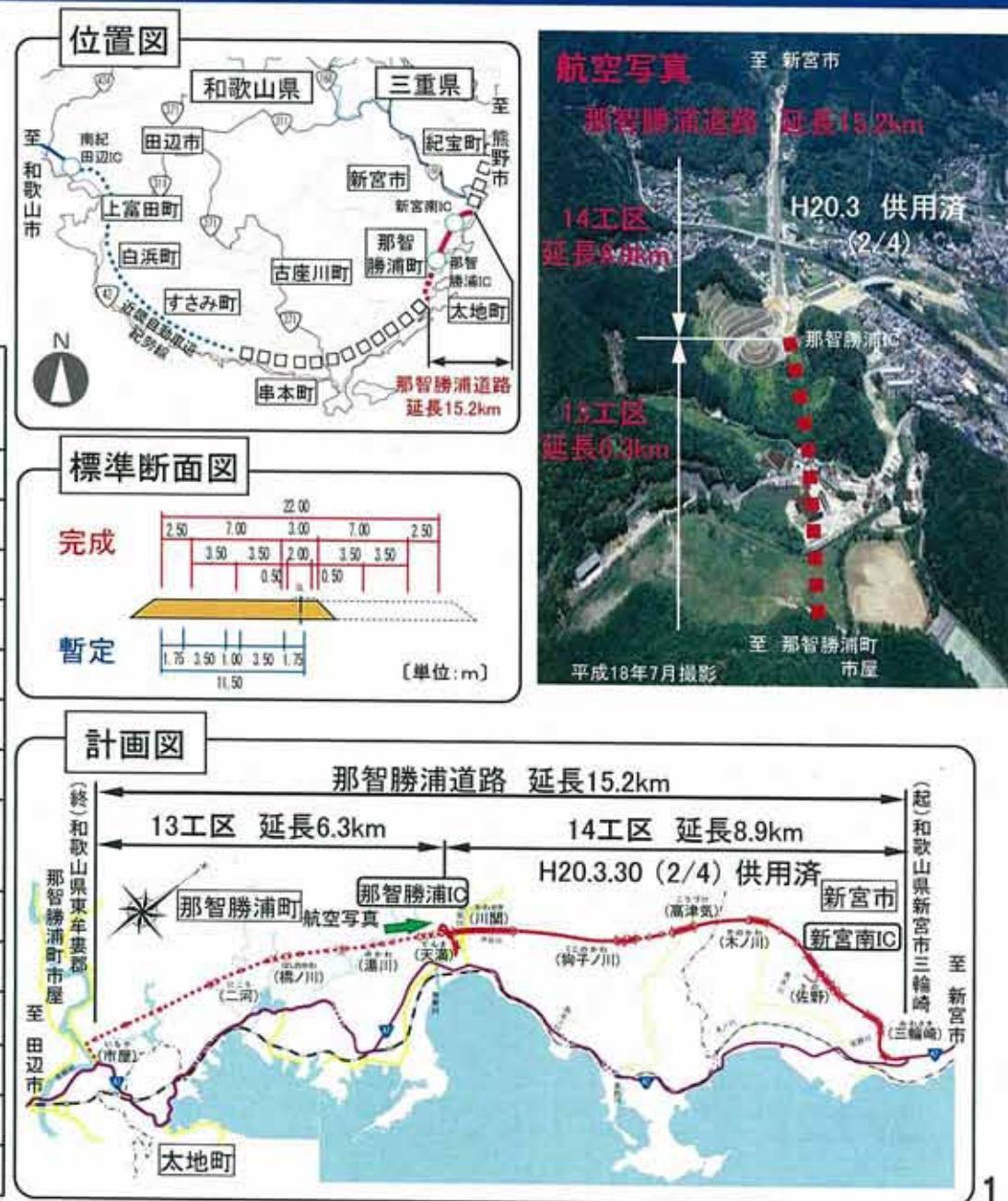
1. 事業の概要

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 災害時の交通確保
- 地域産業の活性化
- 救急医療の支援

計画の概要

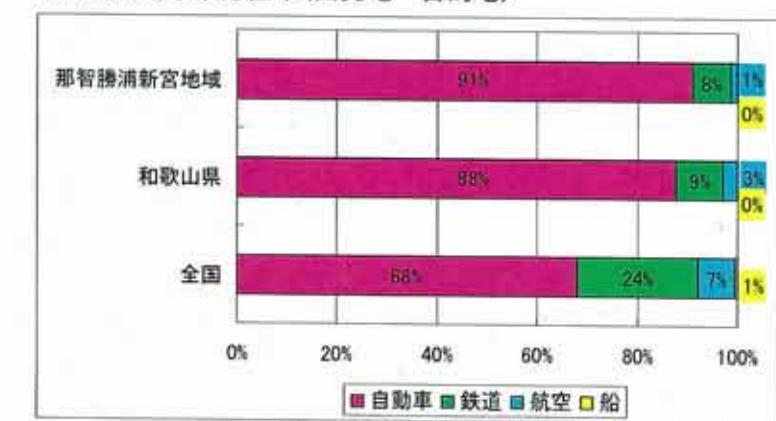
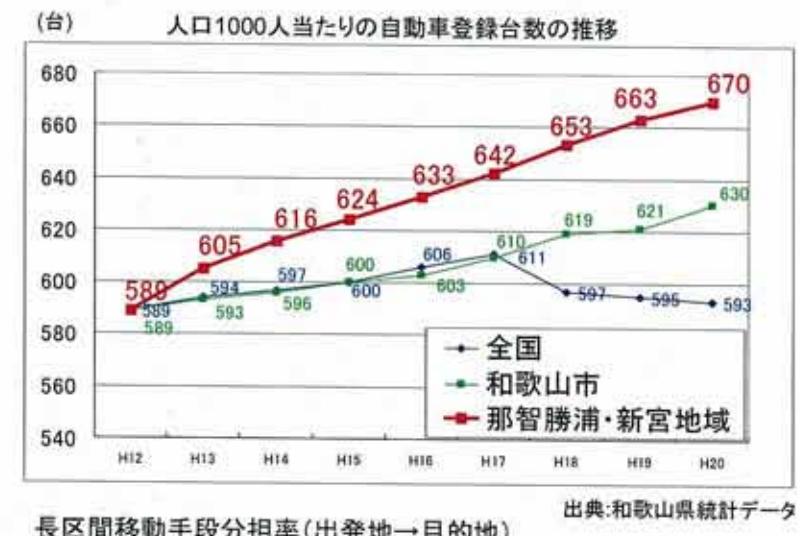
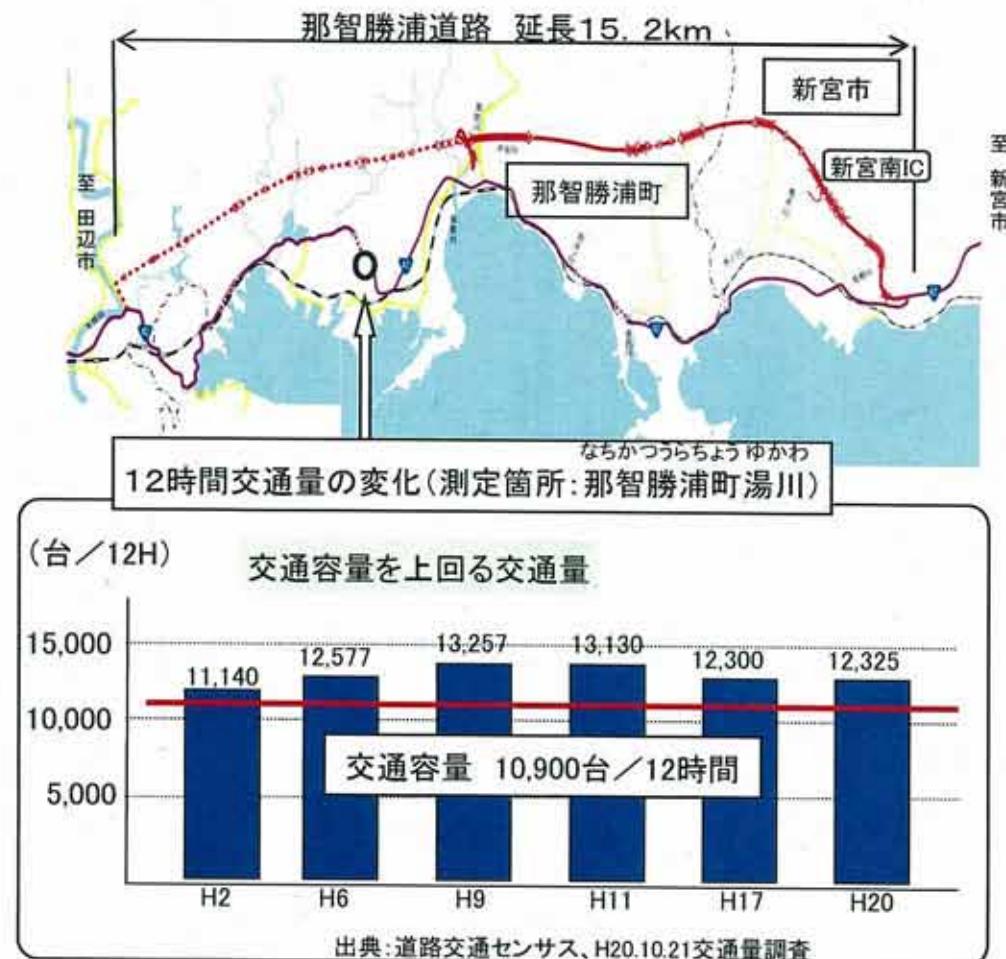
区間	(起)和歌山県新宮市三輪崎 (終)和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市屋
道路延長	L=15.2km
構造規格	第1種第3級
設計速度	80 km/h
車線数	4車線
標準幅員	W=22.0m
計画交通量	15,000台/日
全体事業費	1,240億円
事業化	平成4年度(14工区) 平成18年度(13工区)
都市計画決定	平成2年12月
用地着手	平成8年度(14工区)
工事着手	平成10年度(14工区)
供用延長	L=8.9km (2/4)
事業進捗率	51% (平成22年3月末)
用地取得率	66% (面積ベース、同上)



2. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化(交通量の変化等)

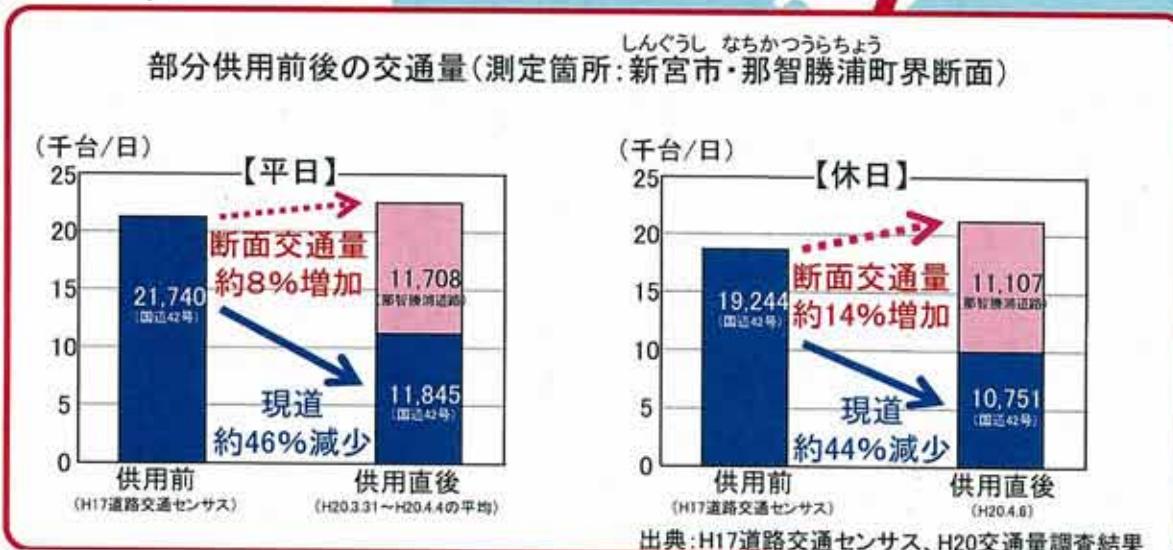
- 国道42号の交通量は、平成9年をピークに減少傾向であるが交通容量を超過。
- 那智勝浦・新宮地域の移動手段は自動車に依存。



2. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化(H20.3.30暫定供用による効果)

- 那智勝浦道路(新宮市三輪崎～那智勝浦IC間)の供用後、平日では現国道42号の交通量の約半数がバイパスに転換し、休日では断面での交通量は約2割増加している。
- 現国道42号では交通事故件数が減少。
- 荒坂津神社前交差点で渋滞が緩和。(最大渋滞長2150m→250m)



2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(救急医療の支援)

- 紀南エリアの地域災害拠点病院である新宮市立医療センター(二次救急医療機関)への搬送ルートと時間が大幅に短縮されるとともに定時性が確保され救急医療活動に寄与する。



2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(災害時の円滑な交通確保)

- 那智勝浦道路の平行区間である国道42号($L=18.0\text{km}$)では、大雨による通行規制が過去10年に3回発生し、東南海・南海地震時には約2割($L=4.1\text{km}$)が津波浸水被害予測延長。
 - 国道42号が通行止時の迂回路は、幅員狭小ですれ違い困難な状況。
 - 那智勝浦道路は、越波による通行規制や東南海・南海地震時による浸水時の迂回路として機能し、物流や市民生活への影響を回避。

現道区間で発生した通行規制実績

番号	規制区間	規制実施日	規制原因	規制状況
①	那智勝浦町市屋	H13.9.30	秋雨前線による路面冠水	通行止め(1時間)
②	那智勝浦町宇久井	H13.9.30	秋雨前線による路面冠水	通行止め(1時間)
③	那智勝浦町 湯川トンネル	H13.10.1	秋雨前線による土砂流出	片側交互通行(2時間)



写真A

国道42号は
津波注意区間を
を有している



写真B 写真D

■想定される大津波発生時のイメージ



「和歌山県津波浸水予測図(H17.4.25)」より作成

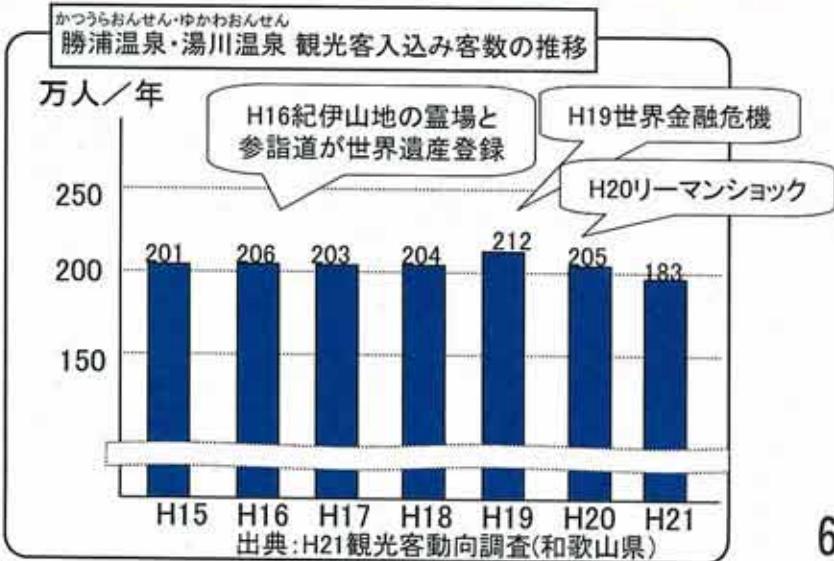
国道42号が通行止めとなった、場合
狭小な県道しか迂回路がない
迂回距離約21km
(※R42号利用時:約9km)



2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(観光の活性化)

■ 那智勝浦道路は、近畿自動車道紀勢線と一体となって、広域ネットワークを形成することにより所要時間が短縮し、観光の活性化を支援します。



2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能かつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■事業全体

便益(B)	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	1,398億円	122億円	52億円	1,573億円	
費用(C)	事業費	維持管理費	総費用		1.2
	1,241億円	59億円	1,300億円		

■残事業

便益(B)	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	689億円	80億円	30億円	800億円	
費用(C)	事業費	維持管理費	総費用		1.5
	473億円	59億円	532億円		

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

■算出条件等

基準年 : 平成22年度

検討期間 : 50年間

現在価値算出のための

社会的割引率 : 4 %

交通量の推計時点 : 平成42年度

推計に用いた資料 : 平成17年度

道路交通センサス

適用した費用便益分析

マニュアル : 平成20年11月版

事業費 : 1,240億円

維持管理費 : 27百万円/km

作成主体 : 近畿地方整備局

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 関係自治体の意見

■和歌山県知事

平成22年10月15日 県総336号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

1. 対応方針(原案)に対する意見

(1) 国道42号那智勝浦道路

部分供用区間の整備効果を高めるため早期の全線供用が必要であり、
対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等を図り、早期に完成させるよう
お願いします。

地域計画等への位置付け

- 和歌山県長期総合計画(和歌山県:平成20年4月)
- 新宮市総合計画(新宮市:平成20年3月)
- 那智勝浦町長期総合計画基本構想(那智勝浦町:平成18年3月)
- 国道42号(田辺~新宮)改良促進協議会(平成4年9月設立、各市町村長・県議会議員)
- 一般国道42号那智勝浦・新宮建設促進協議会(平成4年10月設立、両市町長・市町議会議員)

3. 事業進捗の見込みの視点

- 那智勝浦道路は、平成19年度に14工区の延長8.9kmを供用しています。
- 残る区間については用地取得を推進しており、平成22年度から工事着手を予定。
- 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指します。



区間	13工区 (6.3 km)	14工区 (8.9 km)
測量・設計等	H19年度:調査設計着手 H22年度:詳細設計推進	(2/4) 詳細設計済
用地	H21年度:幅杭設置・用地調査着手 H22年度:用地取得推進 用地取得(0%)面積ベース	用地取得済
工事	H22年度:改良工事着手予定	H20.3.30～ 2/4車線供用 (8.9km)

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

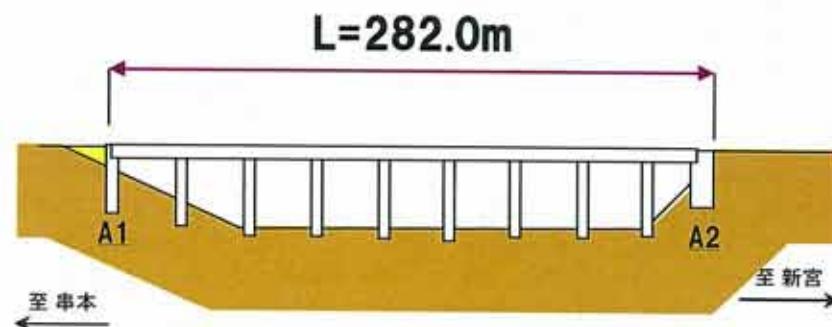
那智勝浦道路の計画は、国道42号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時の交通確保等を勘案し、選定された合理的な計画であり、引き続き事業を推進していきます。



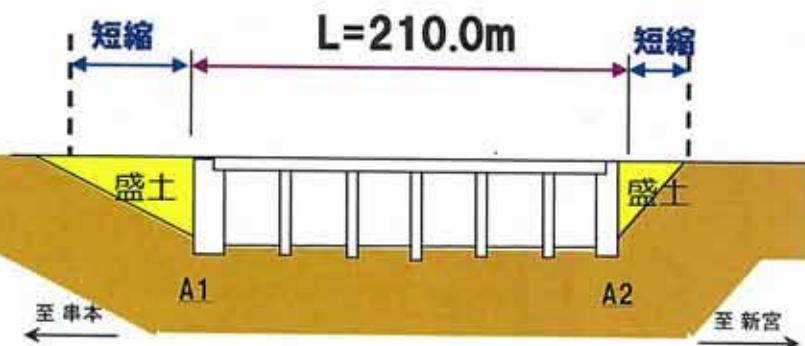
計画段階のコスト縮減として、天満地区において盛土構造を併用し、橋台の形式を見直すことにより、高架橋の橋長短縮を図っています。また施工段階についても、建設発生土の有効利用、新技術・新工法の積極的な活用などによりコスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

コスト縮減事例

見直し前（PC9径間連続中空床版橋）



見直し後（鋼6径間連続合成少數I桁橋）



1. 事業の必要性等に関する視点

- ・国道42号の交通量は約13,000台／12時間で推移しており、交通容量を超過。
- ・過去10年に大雨による国道42号の通行規制が3回発生(このうち、通行止2回・2時間)。また、東南海・南海地震時には津波浸水被害予測延長が3.4km(約2割が被災)と予想されており、災害時に迂回路として機能し、物流や市民生活への影響を回避。
- ・新宮那智勝浦地域にある、世界遺産や各名所間のアクセス向上による観光の活性化。
- ・二次救急医療機関への搬送ルートと時間短縮とともに定時性の確保による救急医療の支援。
- ・費用便益比(B／C)は、事業全体で1.2、残事業で1.5。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・那智勝浦道路は平成19年度に8.9kmを供用。
- ・現在、残る区間の用地取得、工事用道路に着手。
- ・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

那智勝浦道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から、継続が妥当と判断できる。

引き続き、事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。



No. 4-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成22年度第3回

国道42号
なちかつうら
那智勝浦道路
【再評価】

平成22年11月
近畿地方整備局

【前回評価時との対比表】

【参考資料】

平成22年度 第3回事業評価監視委員会

事業名:一般国道42号 那智勝浦道路 (道路種別:一般国道(高速自動車国道に併行する自動車専用道路))

事業化年度 : 平成4年度(14工区)、平成18年度(13工区)

	前回評価時	今回評価	(前回評価時からの主な変更点)
	平成18年10月	平成22年11月	
再評価理由	再評価実施後5年間が経過した時点で継続中	再評価実施後3年間が経過	
事業諸元	延長:15.2km 幅員:22.0m 種級:第1種第3級 設計速度:80km/h 車線数:4車線	同左	・変更なし
全体事業費	1,240億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費):約40% 用地取得率(面積):約66% 供用延長:—	進捗率(事業費):約51% 用地取得率(面積):約66% 供用延長:8.9km(2/4)	・進捗率(事業費)で約11%進捗 ・H20.3.30にL=8.9kmを暫定供用
費用対効果(B/C)	1.5 (残事業 3.2)	1.2 (残事業 1.5)	・将来交通量需要推計の見直し ・費用便益分析マニュアルの改訂 ・評価年、各年度事業費、GDPデフレータの時点修正 等
B/C算出条件	評価年:H18 検討期間:40年間 適用OD:H11センサス 検討時点:H42 適用マニュアル:H15.11版	評価年:H22 検討期間:50年間 適用OD:H17センサス 検討時点:H42 適用マニュアル:H20.10版	
備考	・平成4年度に事業化した(那智勝浦IC～新宮南IC間)L=8.9kmについては、平成20年3月30日に暫定供用している。		

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道42号 那智勝浦道路
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根据
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全体：費用便益比(B/C) = 1.2 (経済的純現在価値(PV) = 273億円、経済的内部収益率(IRR) = 4.7%) 残事業：費用便益比(B/C) = 1.5 (経済的純現在価値(PV) = 268億円、経済的内部収益率(IRR) = 6.5%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根据
1. 活力 円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間 (現況) : 56,162万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 112万人・時間/年 (141,849万人・時間/年⇒140,937万人・時間/年) 区間b (並行区間)について : (国道42号、国道168号) 並行区間等の渋滞損失時間 : 70万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率 : 約6割削減
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 現道又は並行区間等における路切交通遮断量が10,000台時/日以上の路切道の跡跡もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	熊野交通バス
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	那智勝浦地域、主な出荷先は京浜、中部地方
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5ha/km ² 以下である市街地内の事業である	
		<input type="checkbox"/> DOI区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道としての位置づけ有り	近畿自動車道紀勢線
2. 球らし	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	新宮市～田辺市
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 規道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 規道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	太地町～新宮市（所要時間：44分→25分）
		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一體的発展が阻害されている地区を解消する	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	世界遺産熊野古道大瀧（年間観光客入込数：402千人／年（H21年））	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	<input type="checkbox"/> パリアフリー新法に基づく特定道路が新たにパリアフリー化される		
	安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
災害への備え	■ 近畿市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	都智勝浦町（事前のルート：都智勝浦町～新宮市）	
	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある。又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	緊急輸送ネットワーク計画(第1次緊急輸送道路)	
	■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道42号(新宮市三輪崎～都智勝浦町市塙)	
	■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	近畿自動車道紀勢線	
	<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは代替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される		
	<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する		
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：5,223t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間（並行区間等）：国道42号、国道168号 排出削減量：15t／年、排出削減率：29%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間（並行区間等）：国道42号、国道168号 排出削減量：1t／年、排出削減率：23%削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアドバイスとの関係	■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	近畿自動車道紀勢線
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現払・B P・ その他の別
国道42号	那智勝浦道路	L=15.2km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
15,000	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	1,181億円	195億円	1,377億円
うち残事業分	573億円	195億円	768億円
基準年における現在価値(C)	1,241億円	59億円	1,300億円
うち残事業分	473億円	59億円	532億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	101億円	8.8億円	3.8億円	113億円
基準年における現在価値(B)	1,398億円	122億円	52億円	1,573億円
うち残事業分	689億円	80億円	30億円	800億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	273億円
経済的内部收益率（事業全体）	4.7%
費用便益比（残事業）	1.5
経済的純現在価値（残事業）	268億円
経済的内部收益率（残事業）	6.5%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	15,000台/日	±10%	1.4~1.7
事業費	573億円	±10%	1.4~1.6
事業期間	9年	±20%	1.4~1.6

交通状況の変化

様式－3①

事業名：那智勝浦道路（事業全体）

(推計時点 H42年)

			整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 (15.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	13,600
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	11
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	28.54
一般国道 42号 (18.0km)	交通量	[台/日]	13,400	2,400
	走行時間	[分]	57	52
	走行時間費用	[億円/年]	136.68	21.41
一般国道 168号 (16.4km)	交通量	[台/日]	4,700	4,100
	走行時間	[分]	24	23
	走行時間費用	[億円/年]	22.31	18.31
②主な周辺道路 ^{※4}	交通量	[台/日]	0	0
	走行時間	[分]	0	0
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0
	走行時間	[分]	0	0
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0
	走行時間	[分]	0	0
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26.426.9km)	走行時間費用	[億円/年]	191,000.08	190,991.68

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,476.5km	走行時間短縮便益 [億円/年]		191,159.08	191,059.94	99.13

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

事業名：那智勝浦道路（残事業）

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 (15.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,800	13,600
	走行時間 ^{※2}	[分]	8	11
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	20.25	28.54
一般国道 42号 (18.0km)	交通量	[台/日]	8,200	2,400
	走行時間	[分]	45	52
	走行時間費用	[億円/年]	67.73	21.41
一般国道 168号 (16.4km)	交通量	[台/日]	4,300	4,100
	走行時間	[分]	23	23
	走行時間費用	[億円/年]	19.78	18.31
②主な周辺道路 ^{※4}	交通量	[台/日]	0	0
	走行時間	[分]	0	0
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0
	走行時間	[分]	0	0
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0
	走行時間	[分]	0	0
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26.426.9km)	走行時間費用	[億円/年]	190,979.26	190,969.97
		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26.476.5km	走行時間短縮便益 [億円/年]	191,087.03	191,038.22	48.80

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：那智勝浦道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計の状況	いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	バーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
交通流推計	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日
		考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/>
		その他() <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けて設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
速度設定の考え方	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する <input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ 面的に考慮 <input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮 <input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載
	災害等による通行止めの影響	考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する <input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ 採用した通行止め日数 () 日 採用した通行止め日数の考え方を記載
		とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載
		考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮する <input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ 採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載
		考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定 <input checked="" type="checkbox"/>
		その他 () <input type="checkbox"/>
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用 <input checked="" type="checkbox"/>
		独自に設定した値を使用 <input type="checkbox"/>
	車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用 <input checked="" type="checkbox"/>
		独自に設定した値を使用 <input type="checkbox"/>
	交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮 <input type="checkbox"/>
		中央分離帯の有無を考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
	走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない <input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する <input type="checkbox"/>
		(考慮の場合、算出根拠を添付すること)
その他		

事業名：那智勝浦道路

(4)

項目		チェック欄
費用の算定	事業費	<input type="checkbox"/> 詳細事業計画による値を採用 <input type="checkbox"/> 標準投資パターンを採用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(残事業は等分割とした)
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載
	雪寒費	既存の路線の実績を参考に設定 積雪地域または寒冷地域である
	その他	
	4. その他	

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 国道42号 那智勝浦道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-28年目	H 4	2.0258	103.4	0.97	1.74		
-27年目	H 5	1.9479	103.7	2.85	4.90		
-26年目	H 6	1.8730	103.6	0.97	1.60		
-25年目	H 7	1.8009	103.0	2.65	4.23		
-24年目	H 8	1.7317	102.4	14.72	22.73		
-23年目	H 9	1.6651	103.4	25.47	37.44		
-22年目	H 10	1.6010	102.8	39.14	55.66		
-21年目	H 11	1.5395	101.3	38.29	53.12		
-20年目	H 12	1.4802	99.7	50.21	68.06		
-19年目	H 13	1.4233	98.4	68.14	89.99		
-18年目	H 14	1.3686	96.6	41.23	53.33		
-17年目	H 15	1.3159	95.4	48.02	60.47		
-16年目	H 16	1.2653	94.4	57.54	70.42		
-15年目	H 17	1.2167	93.2	82.86	98.76		
-14年目	H 18	1.1699	92.5	60.28	69.60		
-13年目	H 19	1.1249	91.7	44.27	49.58		
-12年目	H 20	1.0816	91.3	6.95	7.52		
-11年目	H 21	1.0400	91.3	13.33	13.87		
-10年目	H 22	1.0000	91.3	10.64	10.64		
-9年目	H 23	0.9615	91.3	63.65	61.20		
-8年目	H 24	0.9246	91.3	63.65	58.85		
-7年目	H 25	0.8890	91.3	63.65	56.58		
-6年目	H 26	0.8548	91.3	63.65	54.41		
-5年目	H 27	0.8219	91.3	63.65	52.31		
-4年目	H 28	0.7903	91.3	63.65	50.30		
-3年目	H 29	0.7599	91.3	63.65	48.37		
-2年目	H 30	0.7307	91.3	63.65	46.51		
-1年目	H 31	0.7026	91.3	63.67	44.73		
供用開始年次	H 32	0.6756	91.3			3.91	2.64
1年目	H 33	0.6496	91.3			3.91	2.54
2年目	H 34	0.6246	91.3			3.91	2.44
3年目	H 35	0.6006	91.3			3.91	2.35
4年目	H 36	0.5775	91.3			3.91	2.26
5年目	H 37	0.5553	91.3			3.91	2.17
6年目	H 38	0.5339	91.3			3.91	2.09
7年目	H 39	0.5134	91.3			3.91	2.01
8年目	H 40	0.4936	91.3			3.91	1.93
9年目	H 41	0.4746	91.3			3.91	1.86
10年目	H 42	0.4564	91.3			3.91	1.78
11年目	H 43	0.4388	91.3			3.91	1.72
12年目	H 44	0.4220	91.3			3.91	1.65
13年目	H 45	0.4057	91.3			3.91	1.59
14年目	H 46	0.3901	91.3			3.91	1.52
15年目	H 47	0.3751	91.3			3.91	1.47
16年目	H 48	0.3607	91.3			3.91	1.41
17年目	H 49	0.3468	91.3			3.91	1.36
18年目	H 50	0.3335	91.3			3.91	1.30
19年目	H 51	0.3207	91.3			3.91	1.25
20年目	H 52	0.3083	91.3			3.91	1.21
21年目	H 53	0.2965	91.3			3.91	1.16
22年目	H 54	0.2851	91.3			3.91	1.11
23年目	H 55	0.2741	91.3			3.91	1.07
24年目	H 56	0.2636	91.3			3.91	1.03
25年目	H 57	0.2534	91.3			3.91	0.99
26年目	H 58	0.2437	91.3			3.91	0.95
27年目	H 59	0.2343	91.3			3.91	0.92
28年目	H 60	0.2253	91.3			3.91	0.88
29年目	H 61	0.2166	91.3			3.91	0.85
30年目	H 62	0.2083	91.3			3.91	0.81

31年目	H 63	0.2003	91.3			3.91	0.78
32年目	H 64	0.1926	91.3			3.91	0.75
33年目	H 65	0.1852	91.3			3.91	0.72
34年目	H 66	0.1780	91.3			3.91	0.70
35年目	H 67	0.1712	91.3			3.91	0.67
36年目	H 68	0.1646	91.3			3.91	0.64
37年目	H 69	0.1583	91.3			3.91	0.62
38年目	H 70	0.1522	91.3			3.91	0.59
39年目	H 71	0.1463	91.3			3.91	0.57
40年目	H 72	0.1407	91.3			3.91	0.55
41年目	H 73	0.1353	91.3			3.91	0.53
42年目	H 74	0.1301	91.3			3.91	0.51
43年目	H 75	0.1251	91.3			3.91	0.49
44年目	H 76	0.1203	91.3			3.91	0.47
45年目	H 77	0.1157	91.3			3.91	0.45
46年目	H 78	0.1112	91.3			3.91	0.43
47年目	H 79	0.1069	91.3			3.91	0.42
48年目	H 80	0.1028	91.3			3.91	0.40
49年目	H 81	0.0989	91.3	-59.00	-5.84	3.91	0.39
合 計				1122.37	1241.08	195.43	59.00
単純事業費計				1181.37		195.43	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道42号 那智勝浦道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-9年目	H 23	0.9615	91.3	63.65	61.20		
-8年目	H 24	0.9246	91.3	63.65	58.85		
-7年目	H 25	0.8890	91.3	63.65	56.58		
-6年目	H 26	0.8548	91.3	63.65	54.41		
-5年目	H 27	0.8219	91.3	63.65	52.31		
-4年目	H 28	0.7903	91.3	63.65	50.30		
-3年目	H 29	0.7599	91.3	63.65	48.37		
-2年目	H 30	0.7307	91.3	63.65	46.51		
-1年目	H 31	0.7026	91.3	63.67	44.73		
供用開始年次	H 32	0.6756	91.3			3.91	2.64
1年目	H 33	0.6496	91.3			3.91	2.54
2年目	H 34	0.6246	91.3			3.91	2.44
3年目	H 35	0.6006	91.3			3.91	2.35
4年目	H 36	0.5775	91.3			3.91	2.26
5年目	H 37	0.5553	91.3			3.91	2.17
6年目	H 38	0.5339	91.3			3.91	2.09
7年目	H 39	0.5134	91.3			3.91	2.01
8年目	H 40	0.4936	91.3			3.91	1.93
9年目	H 41	0.4746	91.3			3.91	1.86
10年目	H 42	0.4564	91.3			3.91	1.78
11年目	H 43	0.4388	91.3			3.91	1.72
12年目	H 44	0.4220	91.3			3.91	1.65
13年目	H 45	0.4057	91.3			3.91	1.59
14年目	H 46	0.3901	91.3			3.91	1.52
15年目	H 47	0.3751	91.3			3.91	1.47
16年目	H 48	0.3607	91.3			3.91	1.41
17年目	H 49	0.3468	91.3			3.91	1.36
18年目	H 50	0.3335	91.3			3.91	1.30
19年目	H 51	0.3207	91.3			3.91	1.25
20年目	H 52	0.3083	91.3			3.91	1.21
21年目	H 53	0.2965	91.3			3.91	1.16
22年目	H 54	0.2851	91.3			3.91	1.11
23年目	H 55	0.2741	91.3			3.91	1.07
24年目	H 56	0.2636	91.3			3.91	1.03
25年目	H 57	0.2534	91.3			3.91	0.99
26年目	H 58	0.2437	91.3			3.91	0.95
27年目	H 59	0.2343	91.3			3.91	0.92
28年目	H 60	0.2253	91.3			3.91	0.88
29年目	H 61	0.2166	91.3			3.91	0.85
30年目	H 62	0.2083	91.3			3.91	0.81
31年目	H 63	0.2003	91.3			3.91	0.78
32年目	H 64	0.1926	91.3			3.91	0.75
33年目	H 65	0.1852	91.3			3.91	0.72
34年目	H 66	0.1780	91.3			3.91	0.70
35年目	H 67	0.1712	91.3			3.91	0.67
36年目	H 68	0.1646	91.3			3.91	0.64
37年目	H 69	0.1583	91.3			3.91	0.62
38年目	H 70	0.1522	91.3			3.91	0.59
39年目	H 71	0.1463	91.3			3.91	0.57
40年目	H 72	0.1407	91.3			3.91	0.55
41年目	H 73	0.1353	91.3			3.91	0.53
42年目	H 74	0.1301	91.3			3.91	0.51
43年目	H 75	0.1251	91.3			3.91	0.49
44年目	H 76	0.1203	91.3			3.91	0.47
45年目	H 77	0.1157	91.3			3.91	0.45
46年目	H 78	0.1112	91.3			3.91	0.43
47年目	H 79	0.1069	91.3			3.91	0.42
48年目	H 80	0.1028	91.3			3.91	0.40
49年目	H 81	0.0989	91.3	0.00	0.00	3.91	0.39
合計				572.85	473.26	195.43	59.00
単純事業費計				572.85		195.43	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名：国道42号 那智勝浦道路

年次	年度 (基準年) H 22	総走行台数の年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)	割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
					乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (①) × (A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (②) × (A)	③	現在価値 (③) × (A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 32	0.99864 0.99842 0.99857	0.6756	91.3	70.33	13.49	16.75	100.57	67.94	5.77	0.73	2.25	8.75	5.91	3.76	2.54	113.07	76.39
1年目	H 33	0.99864 0.99842 0.99857	0.6496	91.3	70.23	13.46	16.73	100.42	65.24	5.76	0.73	2.24	8.74	5.68	3.75	2.44	112.91	73.35
2年目	H 34	0.99864 0.99842 0.99857	0.6246	91.3	70.14	13.44	16.70	100.28	62.64	5.76	0.73	2.24	8.73	5.45	3.74	2.34	112.75	70.42
3年目	H 35	0.99863 0.99841 0.99856	0.6006	91.3	70.04	13.42	16.67	100.14	60.14	5.75	0.73	2.23	8.71	5.23	3.74	2.25	112.59	67.62
4年目	H 36	0.99863 0.99841 0.99856	0.5775	91.3	69.95	13.40	16.65	99.99	57.75	5.74	0.73	2.23	8.70	5.02	3.73	2.16	112.43	64.93
5年目	H 37	0.99863 0.99841 0.99856	0.5553	91.3	69.85	13.38	16.62	99.85	55.45	5.73	0.73	2.23	8.69	4.82	3.73	2.07	112.27	62.34
6年目	H 38	0.99863 0.99841 0.99856	0.5339	91.3	69.76	13.36	16.59	99.71	53.23	5.72	0.73	2.22	8.68	4.63	3.72	1.99	112.11	59.85
7年目	H 39	0.99863 0.99840 0.99856	0.5134	91.3	69.66	13.34	16.57	99.56	51.12	5.72	0.73	2.22	8.66	4.45	3.72	1.91	111.94	57.47
8年目	H 40	0.99863 0.99840 0.99855	0.4936	91.3	69.56	13.31	16.54	99.42	49.07	5.71	0.73	2.22	8.65	4.27	3.71	1.83	111.78	55.18
9年目	H 41	0.99862 0.99840 0.99855	0.4746	91.3	69.47	13.29	16.52	99.28	47.12	5.70	0.72	2.21	8.64	4.10	3.71	1.76	111.62	52.98
10年目	H 42	0.99859 0.99850 0.99854	0.4564	91.3	69.37	13.27	16.49	99.13	45.24	5.69	0.72	2.21	8.63	3.94	3.70	1.69	111.46	50.87
11年目	H 43	0.99848 0.99850 0.99849	0.4388	91.3	68.65	13.26	16.47	98.38	43.17	5.63	0.72	2.21	8.56	3.76	3.67	1.61	110.62	48.54
12年目	H 44	0.99837 0.99850 0.99843	0.4220	91.3	67.93	13.24	16.45	97.62	41.20	5.57	0.72	2.20	8.50	3.59	3.65	1.54	109.77	46.32
13年目	H 45	0.99826 0.99850 0.99837	0.4057	91.3	67.21	13.23	16.43	96.87	39.30	5.51	0.72	2.20	8.44	3.42	3.62	1.47	108.93	44.19
14年目	H 46	0.99814 0.99850 0.99823	0.3901	91.3	66.48	13.21	16.42	96.12	37.49	5.46	0.72	2.20	8.38	3.27	3.59	1.40	108.08	42.16
15年目	H 47	0.99802 0.99850 0.99826	0.3751	91.3	65.76	13.20	16.40	95.36	35.77	5.40	0.72	2.20	8.31	3.12	3.56	1.34	107.24	40.22
16年目	H 48	0.99889 0.99850 0.99822	0.3607	91.3	65.04	13.18	16.38	94.61	34.12	5.34	0.72	2.20	8.25	2.98	3.54	1.28	106.39	38.38
17年目	H 49	0.99877 0.99889 0.99823	0.3468	91.3	64.32	13.17	16.36	93.85	32.55	5.28	0.72	2.19	8.19	2.84	3.51	1.22	105.55	36.60
18年目	H 50	0.99865 0.99889 0.99827	0.3335	91.3	63.60	13.16	16.34	93.10	31.05	5.22	0.72	2.19	8.13	2.71	3.48	1.16	104.70	34.92
19年目	H 51	0.99851 0.99889 0.99820	0.3207	91.3	62.87	13.14	16.33	92.34	29.61	5.16	0.72	2.19	8.06	2.59	3.45	1.11	103.86	33.31
20年目	H 52	0.99838 0.99889 0.99814	0.3083	91.3	62.15	13.13	16.31	91.59	28.24	5.10	0.71	2.19	8.00	2.47	3.43	1.06	103.01	31.76
21年目	H 53	0.99824 0.99889 0.99818	0.2965	91.3	61.43	13.11	16.29	90.83	26.83	5.04	0.71	2.18	7.94	2.35	3.40	1.01	102.17	30.29
22年目	H 54	0.99810 0.99889 0.99818	0.2851	91.3	60.71	13.10	16.27	90.08	25.68	4.98	0.71	2.18	7.88	2.25	3.37	0.96	101.32	28.89
23年目	H 55	0.99879 0.99889 0.998174	0.2741	91.3	59.99	13.08	16.25	89.32	24.48	4.92	0.71	2.18	7.81	2.14	3.34	0.92	100.48	27.54
24年目	H 56	0.99878 0.99889 0.998168	0.2638	91.3	59.26	13.07	16.24	88.57	23.35	4.86	0.71	2.18	7.75	2.04	3.31	0.87	99.63	26.26
25年目	H 57	0.99866 0.99888 0.998161	0.2534	91.3	58.54	13.05	16.22	87.81	22.25	4.80	0.71	2.17	7.69	1.95	3.29	0.83	98.79	25.03
26年目	H 58	0.998751 0.99888 0.998154	0.2437	91.3	57.82	13.04	16.20	87.06	21.22	4.74	0.71	2.17	7.63	1.86	3.26	0.79	97.94	23.87
27年目	H 59	0.998735 0.99888 0.998146	0.2343	91.3	57.10	13.02	16.18	86.30	20.22	4.69	0.71	2.17	7.56	1.77	3.23	0.76	97.10	22.75
28年目	H 60	0.998719 0.99888 0.998139	0.2253	91.3	56.37	13.01	16.16	85.55	19.27	4.63	0.71	2.17	7.50	1.69	3.20	0.72	96.25	21.89
29年目	H 61	0.998702 0.99888 0.998131	0.2166	91.3	55.65	13.00	16.15	84.79	18.37	4.57	0.71	2.16	7.44	1.61	3.18	0.69	95.41	20.67
30年目	H 62	0.998685 0.99888 0.998124	0.2083	91.3	54.93	12.98	16.13	84.04	17.51	4.51	0.71	2.16	7.38	1.54	3.15	0.66	94.56	19.70
31年目	H 63	0.99868 0.99888 0.998116	0.2003	91.3	54.21	12.97	16.11	83.28	16.68	4.45	0.71	2.16	7.31	1.46	3.12	0.63	93.72	18.77
32年目	H 64	0.998650 0.99888 0.998108	0.1926	91.3	53.49	12.95	16.09	82.53	15.89	4.39	0.71	2.16	7.25	1.40	3.09	0.60	92.87	17.89
33年目	H 65	0.998631 0.99887 0.998100	0.1852	91.3	52.76	12.94	16.07	81.77	15.14	4.33	0.70	2.15	7.19	1.33	3.07	0.57	92.03	17.04
34年目	H 66	0.998612 0.99887 0.998092	0.1780	91.3	52.04	12.92	16.05	81.02	14.42	4.27	0.70	2.15	7.13	1.27	3.04	0.54	91.18	16.23
35年目	H 67	0.998593 0.99887 0.998084	0.1712	91.3	51.32	12.91	16.04	80.26	13.74	4.21	0.70	2.15	7.06	1.21	3.01	0.52	90.34	15.47
36年目	H 68	0.998573 0.99887 0.998075	0.1646	91.3	50.60	12.89	16.02	79.51	13.09	4.15	0.70	2.15	7.00	1.15	2.98	0.49	89.49	14.73
37年目	H 69	0.998552 0.99887 0.998067	0.1583	91.3	49.87	12.88	16.00	78.75	12.47	4.09	0.70	2.14	6.94	1.10	2.96	0.47	88.65	14.03
38年目	H 70	0.998531 0.99887 0.998058	0.1522	91.3	49.15	12.86	15.98	78.00	11.87	4.03	0.70	2.14	6.88	1.05	2.93	0.45	87.80	13.36
39年目	H 71	0.998509 0.99887 0.998049	0.1463	91.3	48.43	12.85	15.96	77.24	11.30	3.97	0.70	2.14	6.81	1.00	2.90	0.42	86.96	12.72
40年目	H 72	0.998486 0.99887 0.998040	0.1407	91.3	47.71	12.84	15.95	76.49	10.76	3.91	0.70	2.14	6.75	0.95	2.87	0.40	86.11	12.12
41年目	H 73	0.998463 0.99886 0.998030	0.1353	91.3	46.99	12.82	15.93	75.73	10.25	3.86	0.70	2.13	6.69	0.90	2.85	0.39	85.27	11.54
42年目	H 74	0.998439 0.99886 0.998021	0.1301	91.3	46.26	12.81	15.91	74.98	9.75	3.80	0.70	2.13	6.63	0.86	2.82	0.37	84.42	10.98
43年目	H 75	0.998414 0.99886 0.998011	0.1251	91.3	45.54	12.79	15.89	74.22	9.29	3.74	0.70	2.13	6.56	0.82	2.79	0.35	83.58	10.46
44年目	H 76	0.998389 0.99886 0.998001	0.1203	91.3	44.82	12.78	15.87	73.47	8.84	3.68	0.70	2.13	6.50	0.78	2.76	0.33	82.73	9.95
45年目	H 77	0.998362 0.99886 0.998091	0.1157	91.3	44.10	12.76	15.86	72.71	8.41	3.62	0.70	2.12	6.44	0.74	2.74	0.32	81.89	9.47
46年目	H 78	0.998335 0.99886 0.998081	0.1112	91.3	43.37	12.75	15.84	71.96	8.00	3.56	0.69	2.12	6.38	0.71	2.71	0.30	81.04	9.01
47年目	H 79	0.998307 0.99886 0.998070	0.1069	91.3	42.65	12.73	15.82	71.20	7.61	3.50	0.69	2.12	6.31	0.67	2.68	0.29	80.20	8.57
48年目	H 80	0.998277 0.99886 0.998060	0.1028	91.3	41.93	12.72	15.80	70.45	7.24	3.44	0.69	2.12	6.25	0.64	2.65	0.27	79.35	8.16
49年目	H 81	0.998247 0																

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道42号 鹿智経浦道路

年次	年度 (基準年) H 22	認定行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)	割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)			
					乗用車類	貨物車類	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③
供用開始年次	H 32	0.99864 0.99842 0.99857	0.6756	91.3	34.08	7.79	7.64	49.51	33.45	3.78	0.86	1.13	5.76	3.89	2.18	1.48	57.45	38.82
1年目	H 33	0.99864 0.99842 0.99857	0.6496	91.3	34.04	7.77	7.63	49.44	32.12	3.77	0.86	1.13	5.75	3.74	2.18	1.42	57.37	37.27
2年目	H 34	0.99864 0.99842 0.99857	0.6246	91.3	33.99	7.76	7.62	49.37	30.84	3.77	0.85	1.12	5.74	3.59	2.18	1.36	57.29	35.78
3年目	H 35	0.99863 0.99841 0.99856	0.6006	91.3	33.94	7.75	7.60	49.30	29.61	3.76	0.85	1.12	5.74	3.44	2.17	1.31	57.21	34.36
4年目	H 36	0.99863 0.99841 0.99856	0.5775	91.3	33.90	7.74	7.59	49.23	28.43	3.76	0.85	1.12	5.73	3.31	2.17	1.25	57.13	32.99
5年目	H 37	0.99863 0.99841 0.99856	0.5553	91.3	33.85	7.72	7.58	49.16	27.30	3.75	0.85	1.12	5.72	3.18	2.17	1.20	57.04	31.68
6年目	H 38	0.99863 0.99841 0.99856	0.5339	91.3	33.81	7.71	7.57	49.09	26.21	3.74	0.85	1.12	5.71	3.05	2.17	1.16	56.96	30.41
7年目	H 39	0.99863 0.99840 0.99856	0.5134	91.3	33.76	7.70	7.56	49.02	25.16	3.74	0.85	1.11	5.70	2.93	2.16	1.11	56.88	29.20
8年目	H 40	0.99863 0.99840 0.99855	0.4936	91.3	33.71	7.69	7.54	48.94	24.16	3.73	0.85	1.11	5.69	2.81	2.16	1.07	56.80	28.04
9年目	H 41	0.99862 0.99840 0.99855	0.4746	91.3	33.67	7.68	7.53	48.87	23.20	3.73	0.85	1.11	5.69	2.70	2.16	1.02	56.72	26.92
10年目	H 42	0.98959 0.99890 0.99254	0.4564	91.3	33.62	7.66	7.52	48.80	22.27	3.72	0.84	1.11	5.68	2.59	2.15	0.98	56.63	25.85
11年目	H 43	0.98948 0.99890 0.99249	0.4388	91.3	33.27	7.65	7.51	48.44	21.25	3.69	0.84	1.11	5.64	2.47	2.14	0.94	56.21	24.86
12年目	H 44	0.98937 0.99890 0.99243	0.4220	91.3	32.92	7.65	7.50	48.07	20.29	3.65	0.84	1.11	5.60	2.36	2.12	0.90	55.79	23.54
13年目	H 45	0.98926 0.99890 0.99237	0.4057	91.3	32.57	7.64	7.50	47.70	19.35	3.61	0.84	1.11	5.55	2.25	2.10	0.85	55.36	22.46
14年目	H 46	0.98914 0.99890 0.99232	0.3901	91.3	32.22	7.63	7.49	47.34	18.47	3.57	0.84	1.10	5.51	2.15	2.09	0.81	54.94	21.43
15年目	H 47	0.98902 0.99890 0.99226	0.3751	91.3	31.87	7.62	7.48	46.97	17.62	3.53	0.84	1.10	5.47	2.05	2.07	0.78	54.52	20.45
16年目	H 48	0.98890 0.99890 0.99220	0.3607	91.3	31.52	7.61	7.47	46.60	16.81	3.49	0.84	1.10	5.43	1.96	2.06	0.74	54.09	19.51
17年目	H 49	0.98877 0.99889 0.99213	0.3468	91.3	31.17	7.60	7.46	46.24	16.04	3.45	0.84	1.10	5.39	1.87	2.04	0.71	53.67	18.61
18年目	H 50	0.98865 0.99889 0.99207	0.3335	91.3	30.82	7.60	7.45	45.87	15.30	3.41	0.84	1.10	5.35	1.78	2.02	0.68	53.25	17.76
19年目	H 51	0.98851 0.99889 0.99201	0.3207	91.3	30.47	7.59	7.45	45.50	14.59	3.38	0.84	1.10	5.31	1.70	2.01	0.64	52.82	16.94
20年目	H 52	0.98838 0.99889 0.99194	0.3083	91.3	30.12	7.58	7.44	45.14	13.92	3.34	0.83	1.10	5.27	1.62	1.99	0.61	52.40	16.15
21年目	H 53	0.98824 0.99889 0.99188	0.2965	91.3	29.77	7.57	7.43	44.77	13.27	3.30	0.83	1.10	5.23	1.55	1.98	0.59	51.97	15.41
22年目	H 54	0.98810 0.99889 0.99181	0.2851	91.3	29.42	7.56	7.42	44.40	12.66	3.26	0.83	1.09	5.19	1.48	1.96	0.56	51.55	14.70
23年目	H 55	0.98796 0.99889 0.99174	0.2741	91.3	29.07	7.55	7.41	44.04	12.07	3.22	0.83	1.09	5.15	1.41	1.94	0.53	51.13	14.01
24年目	H 56	0.98782 0.99889 0.99168	0.2636	91.3	28.72	7.55	7.40	43.67	11.51	3.18	0.83	1.09	5.10	1.35	1.93	0.51	50.70	13.37
25年目	H 57	0.98766 0.99888 0.99161	0.2534	91.3	28.37	7.54	7.40	43.30	10.97	3.14	0.83	1.09	5.06	1.28	1.91	0.48	50.28	12.74
26年目	H 58	0.98751 0.99888 0.99154	0.2437	91.3	28.02	7.53	7.39	42.94	10.46	3.10	0.83	1.09	5.02	1.22	1.90	0.46	49.86	12.15
27年目	H 59	0.98735 0.99888 0.99146	0.2343	91.3	27.67	7.52	7.38	42.57	9.97	3.07	0.83	1.09	4.98	1.17	1.88	0.44	49.43	11.58
28年目	H 60	0.98719 0.99888 0.99139	0.2253	91.3	27.32	7.51	7.37	42.20	9.51	3.03	0.83	1.09	4.94	1.11	1.86	0.42	49.01	11.04
29年目	H 61	0.98702 0.99888 0.99131	0.2166	91.3	26.97	7.50	7.36	41.84	9.06	2.99	0.83	1.09	4.90	1.06	1.85	0.40	48.59	10.52
30年目	H 62	0.98685 0.99888 0.99124	0.2083	91.3	26.62	7.50	7.35	41.47	8.64	2.95	0.83	1.08	4.86	1.01	1.83	0.38	48.16	10.03
31年目	H 63	0.98668 0.99888 0.99116	0.2003	91.3	26.27	7.49	7.35	41.10	8.23	2.91	0.82	1.08	4.82	0.97	1.82	0.36	47.74	9.56
32年目	H 64	0.98650 0.99888 0.99108	0.1926	91.3	25.92	7.48	7.34	40.74	7.85	2.87	0.82	1.08	4.78	0.92	1.80	0.35	47.31	9.11
33年目	H 65	0.98631 0.99887 0.99100	0.1852	91.3	25.57	7.47	7.33	40.37	7.48	2.83	0.82	1.08	4.74	0.88	1.78	0.33	46.89	8.68
34年目	H 66	0.98612 0.99887 0.99092	0.1780	91.3	25.22	7.46	7.32	40.00	7.12	2.79	0.82	1.08	4.70	0.84	1.77	0.31	46.47	8.27
35年目	H 67	0.98593 0.99887 0.99084	0.1712	91.3	24.87	7.45	7.31	39.64	6.79	2.76	0.82	1.08	4.65	0.80	1.75	0.30	46.04	7.88
36年目	H 68	0.98573 0.99887 0.99075	0.1646	91.3	24.52	7.44	7.31	39.27	6.46	2.72	0.82	1.08	4.61	0.76	1.74	0.29	45.62	7.51
37年目	H 69	0.98552 0.99887 0.99067	0.1583	91.3	24.17	7.44	7.30	38.90	6.16	2.68	0.82	1.08	4.57	0.72	1.72	0.27	45.20	7.15
38年目	H 70	0.98531 0.99887 0.99058	0.1522	91.3	23.82	7.43	7.29	38.54	5.87	2.64	0.82	1.08	4.53	0.69	1.70	0.26	44.77	6.81
39年目	H 71	0.98509 0.99887 0.99049	0.1463	91.3	23.47	7.42	7.28	38.17	5.58	2.60	0.82	1.07	4.49	0.66	1.69	0.25	44.35	6.49
40年目	H 72	0.98486 0.99887 0.99040	0.1407	91.3	23.12	7.41	7.27	37.80	5.32	2.56	0.82	1.07	4.45	0.63	1.67	0.24	43.93	6.18
41年目	H 73	0.98463 0.99886 0.99030	0.1353	91.3	22.77	7.40	7.26	37.44	5.07	2.52	0.82	1.07	4.41	0.60	1.66	0.22	43.50	5.89
42年目	H 74	0.98439 0.99886 0.99021	0.1301	91.3	22.42	7.39	7.26	37.07	4.82	2.48	0.81	1.07	4.37	0.57	1.64	0.21	43.08	5.60
43年目	H 75	0.98414 0.99886 0.99011	0.1251	91.3	22.07	7.39	7.25	36.70	4.59	2.44	0.81	1.07	4.33	0.54	1.62	0.20	42.65	5.34
44年目	H 76	0.98389 0.99886 0.99001	0.1203	91.3	21.72	7.38	7.24	36.34	4.37	2.41	0.81	1.07	4.29	0.52	1.61	0.19	42.23	5.08
45年目	H 77	0.98362 0.99886 0.98991	0.1157	91.3	21.37	7.37	7.23	35.97	4.16	2.37	0.81	1.07	4.25	0.49	1.59	0.18	41.81	4.84
46年目	H 78	0.98335 0.99886 0.98981	0.1112	91.3	21.02	7.36	7.22	35.60	3.96	2.33	0.81	1.07	4.20	0.47	1.58	0.18	41.38	4.60
47年目	H 79	0.98307 0.99886 0.98970	0.1069	91.3	20.67	7.35	7.21	35.24	3.77	2.29	0.81	1.06	4.16	0.45	1.56	0.17	40.96	4.38
48年目	H 80	0.98277 0.99886 0.98960	0.1028	91.3	20.32	7.34	7.21	34.87	3.58	2.25	0.81	1.06	4.12	0.42	1.54	0.16	40.54	4.17
49年目	H 81	0.98247 0.99885 0.98949	0.0989	91.3	19.97	7.34	7.20	34.50	3.41	2.21	0.81	1.06	4.08	0.40	1.53	0.15	40.11	3.97

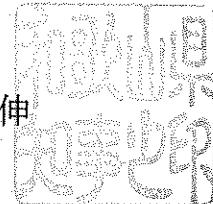


県 総 第 336 号

平成22年10月15日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁坂吉伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)
の作成に係る意見照会について(回答)

平成22年10月1日付け、国近整企画第37号で、意見照会のあった標記について、下記のとおり回答します。

記

1 対応方針(原案)に対する意見

(1) 国道42号那智勝浦道路

部分供用区間の整備効果を高めるため早期の全線供用が必要であり、
対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等を図り、早期に完成させ
るようお願いします。

(2) 和歌山下津港本港地区国際物流ターミナル整備事業

和歌山下津港本港地区国際物流ターミナル整備事業は、基幹産業の物
流コストを削減するための大型船が入港できる環境の整備、モーダルシ
フトの担い手である内航コンテナ・フェリーサービス等の定時性の向
上、及び逼迫する東南海・南海地震や大型化する台風等の自然災害に対
して地域の防災力強化や航行船舶の安全性の向上が期待できる重要な事
業であり、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等を図り、早期に完成させ
るようお願いします。